

サッカー

○出場に際しての提出書類

- ・出場者は令和3年度茨城県障害者スポーツ大会指定の様式「体調チェックシート」を当日必ず提出すること。提出しない競技者は出場を認めない。なお、チェックリストの中に、一つでもチェック項目があった場合、また記入漏れや検温忘れがあった場合も出場を認めないものとする
- ・競技会終了後、2週間以内に感染および感染が疑われる症状が発生した場合は、最寄りの保健所に報告・相談後、速やかに事務局まで連絡をすること。
- ・「体調チェックシート」は、令和3年度茨城県障害者スポーツ大会 ([茨城県障害者スポーツ大会について／茨城県 \(pref.ibaraki.jp\)](http://pref.ibaraki.jp)) からダウンロードすること。

○以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

- ・体調がよくない場合。(例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。

○感染予防策

- ・競技者並びに、関係者の健康面を配慮して、無観客競技会とする(大会関係者・介助者を除く)
- ・会場へ入場するものは、申込の際に提出のあった参加申込者一覧に氏名の記載のあるもののみとし、会場入場時に受付に体調チェックシートを提出し、検温を受けたうえ入場すること。
- ・会場内では、競技中以外はマスクを着用すること。
- ・試合中のベンチの控え選手やチーム役員は、マスクを着用し、間隔をあけて座ること。
- ・マスクを着用することにより、体内に熱がこもりやすくなるため、こまめな水分補給を行うなど熱中症対策を心掛ける。
- ・競技中以外の会場内では、他の人との間隔をとり、大声を出しての会話や応援を控えること。
- ・会場内では、こまめな手洗いや手指消毒を行う。(消毒液は、会場内トイレや、各ベンチ会場出入口に設置)
- ・試合前、試合後における両チームの握手や円陣等の選手や審判員等が直接接触する行為は避けること。
- ・試合中は、得点後のハイタッチや抱擁は控えること。
- ・試合中に負傷した選手の対応については、主審が負傷の程度を判断し、治療が必要な場合

には、迅速にフィールドから退出させるため、関係者などをフィールド内に呼び、選手の安全確保に努めるが、その対応をするものは、防護用具（フェイスシールド、手袋等）を着用すること。

- ・原則的にビブスなど着用品の使いまわしをしない。
（やむをえず、使いまわしをする際には、使用ごとに消毒を行うこと）
- ・水筒・タオルなどは他の選手と共用しないこと。
- ・ゴミについては、各チームで持ち帰り処分すること。
- ・鼻水や唾液等がついたごみは、新型コロナウイルスの感染源となりうるため、ビニール袋に入れて密封して縛るなどして回収し、回収する人は、マスクや手袋を着用する。
- ・ゴミ回収の際に使用した手袋やマスクは、使用ごとに袋などに入れ処分し、ゴミ回収をした人は、作業終了後、手洗いと手指消毒をすること。